

号外 秋葉山しんぶん

秋葉山の忍者の歴史を聞く会を開催します！！



発行：NPO 赤目の里山を育てる会 <http://akame-satoyama.org/>

研究会の一環として、池田裕さんを交えた茶話会を開催します！

白山・秋葉神社の獅子神楽の復活と、秋葉山の整備を進める研究会事務局の鶴田です。鮮やかな紅葉の季節となってきましたが、皆様お変わりございませんか？ 先日のお祭りでは、大変お世話になりました。とても、楽しい時間を過ごすことができました。

さて、研究会では、文化庁「地域伝統文化総合活性化事業」の一環として、戦国時代、名張を拠点に活躍した「黒田の悪党」や「伊賀忍者」についての造詣が深い郷土史研究家・池田裕さんをゲストとして上三谷公民館にお招きし、茶話会を開催して、楽しもうと考えております。

池田さんは、名張市希望が丘在住で、「忍者学」を提唱されるなど全国的に活躍されており、NHK 総合テレビの人気番組「歴史秘話ヒストリア」にも出演されています。

また、10年ほど前、伊賀県民局の調査で秋葉山の山頂（福寿峯城跡：コラム参照）で、実際に狼煙をあげる実験を指導された方でもあり、当日は名張・上三谷の歴史や、秋葉山と伊賀忍者との関りなど、興味深いお話を披露していただく予定です。

池田さんのお話を聞き、参加者同士で地域の歴史や文化について話し合おうという気楽な会ですので、ぜひ上三谷にお住まいの皆様もお誘い合わせの上参加いただき、古き懐かしい上三谷や、秋葉山を舞台に活躍したであろう忍者たちの姿に思いを馳せつつ、秋の夜長の一日、楽しい時間を過ごしませんか？

【開催日時・場所】

日時：11月25日 19:30～、参加費無料

場所：上三谷公民館（白山・秋葉神社）

お問合せ：赤目の里山を育てる会 鶴田

TEL:0595-64-0051

Profile ★池田裕(いけだひろし)★

伊賀在住の忍者研究家であり、郷土史研究家でもあります。自称「伊賀上忍」忍者の生き方を現在に応用する忍者学を提唱し、狼煙、水蜘蛛実験などの忍術を科学的に検証し実践しています。

情報収集発信やサバイバル術を子供達を元気づける目的で教える。伊賀忍者研究会会長。伊賀暮らしの文化探検隊長。伊賀ひとのおもい実現委員会委員。



お茶を飲んだり、お菓子を食べたりしながら、気軽に楽しく話しをしませんか？



コラム：福寿峯城(秋葉山頂)とは??

「三国地史」に登場する中世城館の1つ。明治41年まで秋葉神社が祭られていた秋葉山頂において、その古墳が平成22年2月21日に伊賀中世城館調査会によって確認されました。

当城の城主や用途などは不明ですが、周囲に400mを越える高い山はなく、名張盆地への眺望が開けること、伊賀は土豪州が発達した地域であり多くの砦が発見されていることなどから、土豪の砦の1つだった可能性が考えられます。

そして、その砦が戦国期まで利用され、廃棄された後に神社が建ったのではないかと推測されていますが、今日確認されている文献には載っていないため、確定はできていません。

「秋葉山の山頂には、削平地があり、周辺には土塁や堀切の跡が残っています。かつて、黒田の悪党と言われた土豪によって、砦やのろし場として使われていた様子がしのばれます(秋葉山しんぶん1号より抜粋)」

